

FAXインクリボン 交換・取付方法

**1本入り用
FXC33N-1**

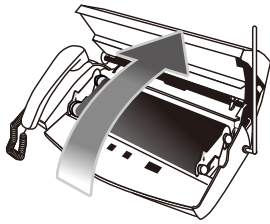
3本用 (FXC33N-3) の
交換方法は裏面を
ご覧ください

この度は弊社製「FAXインクリボン」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をご覧の上、ご使用ください。

使用済みのインクリボンを取り外します

1

FAX 本体のボタンを押してカバーを開けてください。



2

FAX 本体から使用済みインクリボンホルダーごと取り外してください。

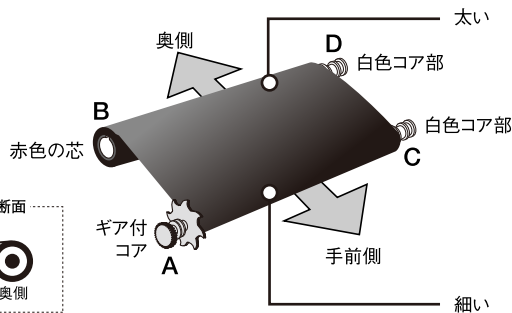


本製品を本体にセットします

⚠ 純正品のカートリッジは使用しません。

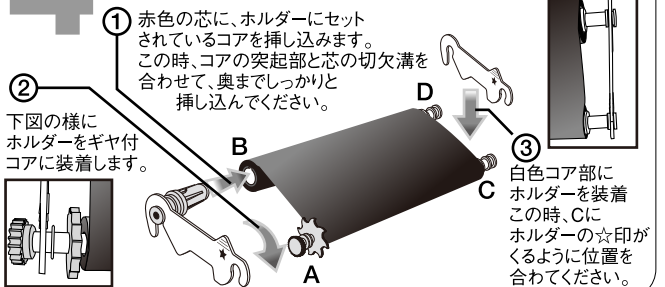
3

インクリボンの位置を確認してください。



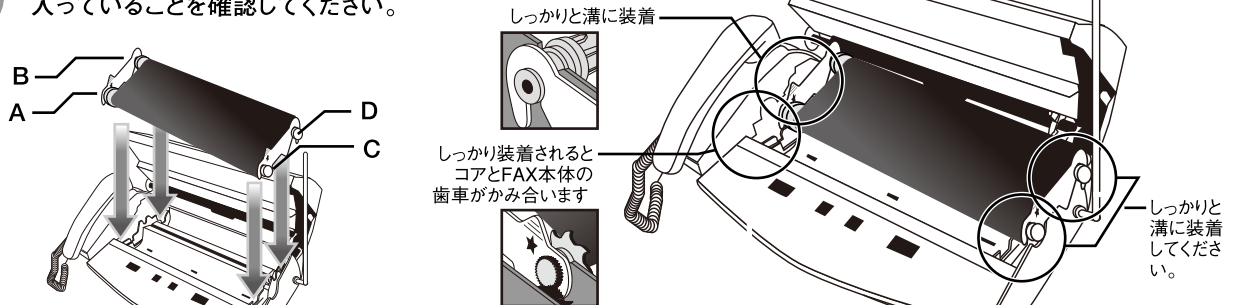
4

付属している2つのホルダーを、インクリボンにセットしてください。



5

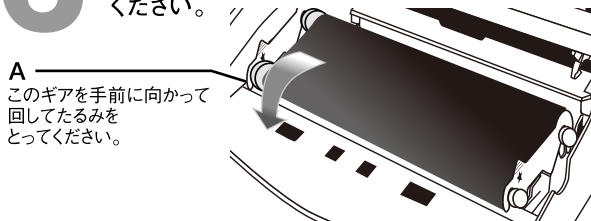
ホルダーをセットしたインクリボンを、FAX 本体に装着してください。この時、コアが FAX 本体にある4カ所の溝に、それぞれしっかりと入っていることを確認してください。



⚠ C・Dが装着されても、A・Bが溝から浮いていると、カバーが閉まらなかったり、正常に動作しない場合があります。4カ所全てがしっかりとFAX 本体のU字型の溝に入っていることを確認してください。

6

Aのギアを※ブルーシートが全て巻き取られるまで回し、インクリボンのたるみをとってください。

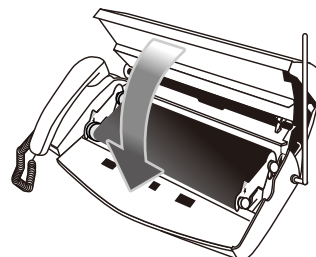


A
このギアを手前に向かって回してたるみをとってください。

※ブルーシートが無い製品もございます。

7

本体のカバーを、「カチッ」と音がするまで閉めてください。

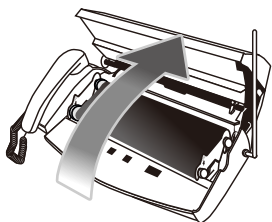


この度は弊社製「FAXインクリボン」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をご覧ください。

使用済みのインクリボンを取り外します

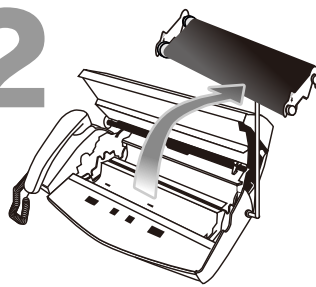
1

FAX 本体のボタンを押してカバーを開けてください。



2

FAX 本体から使用済みインクリボンホルダーごと取り外してください。



本製品を本体にセットします

⚠ 純正品のカートリッジは使用しません。

.....ご使用前に.....

1

1本目は化粧箱の下段にある「ホルダー装着済みインクリボン」を使用します。

⚠

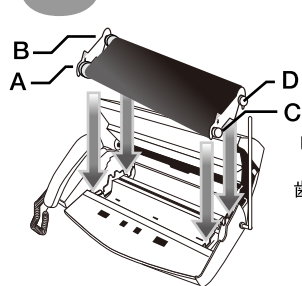
純正品のカートリッジは使用しませんので、ご注意ください。

2

「1」のインクリボンを使い切りましたら、スペアインクリボンにホルダーを付け替えてください。

3

ホルダーをセットしたインクリボン、FAX 本体に装着してください。この時、コアが FAX 本体にある 4カ所の溝に、それぞれしっかりと入っていることを確認してください。



しっかりと溝に装着



しっかりと装着されるとコアとFAX本体の歯車がかみ合います



しっかりと溝に装着してください。

⚠

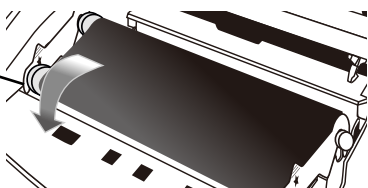
C・Dが装着されても、A・Bが溝から浮いていると、カバーが閉まらなかったり、正常に動作しない場合があります。4カ所全てがしっかりとFAX 本体の溝に入っていることを確認してください。

4

Aのギアを※ブルーシートが全て巻き取られるまで回し、インクリボンのたるみをとってください。

A

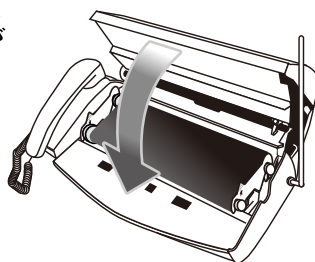
このギアを手前に向かって回してたるみをとってください。



※ブルーシートが無い製品もございます。

5

本体のカバーを、「カチッ」と音がるまで閉めてください。



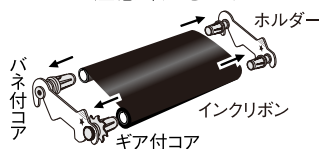
スペアインクリボンの取り付け方法

6

使用済みのインクリボンからホルダーを付けた状態で各コアを取り外します。

⚠

純正品のカートリッジは使用しませんので、ご注意ください。

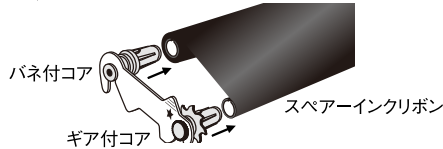


7

スペアインクリボンの赤色マーク部にバネ付コアを芯の根元まで挿し込み、スペアインクリボンの青色マーク部にギア付コアを芯の根元まで挿し込んでください。

⚠

芯の切欠溝にコアの突起部を合わせてください。



8

各白色コアを芯の根元まで挿し込んでください。ホルダーを装着したインクリボン、上記の通り、本体にセットしてください。

⚠

インクリボンに差し込む際は、ホルダーの摘み部と☆印をバネ付ホルダーの方向と合わせてください。

